

新たな観光財源の検討に向けたアンケート（宿泊事業者向け）

市では、米沢の持つ多くの歴史的文化遺産や自然豊かな環境を守り、後世に伝えていくため、第5期米沢市観光振興計画に基づき、受入環境の整備や観光推進体制の強化、市民と観光客の調和等の様々な課題に取り組み、実行していくための安定した財源の確保が必要と考えており、新たな観光財源の例として、入湯税の見直しや宿泊税等の導入を検討しております。

この新たな財源は、単なる税負担の増ではなく、観光地の価値向上を通じて、最終的には宿泊事業者の皆様や地域経済に利益を還元することを目的とするものです。

つきましては、本検討における参考とさせていただくため、宿泊事業者様に向けてアンケート調査を実施致します。

今後の新たな観光財源を検討する上での重要なアンケートですので、皆様の御協力を宜しくお願い致します。

なお、本調査結果は、本市における新規観光財源の検討のみに使用し、他の目的には一切使用いたしません。また、集計結果などを公表することがございますが、個々の回答者が判別できるような表現はしませんので、忌憚のないご意見をお願い致します。

回答方法 同封の返信用封筒で返送 または 右の二次元コードから回答



1 貴施設について伺います。

(1) 旅館業法に基づく営業の『種別』をお教えてください。住宅宿泊事業法に基づく住宅宿泊事業の場合は『民泊』を選択してください。(あてはまるもの一つに○)

- a. ホテル b. 旅館 c. 簡易宿所 d. 民泊

(2) 貴施設の規模（客室数）について当てはまるものに「○」を付けてください。

- a. 10室未満 b. 10室以上30室未満 c. 30室以上50室未満
d. 50室以上100室未満 e. 100室以上

(3) 貴施設における次表の宿泊料金区分に該当する部屋の有無についてお教えてください。また、可能な範囲で宿泊料金区分毎の延べ宿泊者数についてお教えてください。

※ 宿泊料金につきましては、食事代や消費税等を除くいわゆる「素泊まり料金」とし、年間もしくは月平均等把握できる範囲でご回答ください。

宿泊料金 (1人1泊当たり)	左記料金に該当する 部屋の有無(○または×)	延べ宿泊者数 (令和6年1月～12月)
5,000円未満		人
5,000円以上10,000円未満		人
10,000円以上15,000円未満		人
15,000円以上20,000円未満		人
20,000円以上		人
合 計		人

2 入湯税について伺います。

(※入湯税の特別徴収義務者の方のみお答えください。それ以外の方は3へ)

(1) 現在、米沢市が徴収している入湯税(1人1泊150円等)の用途について、どの程度把握されていますか。

- a. 具体的によく知っている
- b. 観光振興や環境整備に使われていることは知っている
- c. 詳しく知らない

(2) 入湯税は法律で用途が定められていますが、今後さらに強化してほしい用途の項目を選択してください(複数回答可)。

- a. 温泉街の景観や鉱泉源の保護管理施設の整備
- b. 公共Wi-Fiや多言語案内板などの観光客受入環境整備
- c. 市街地と温泉を繋ぐ二次交通の充実
- d. 共同浴場や観光トイレの改修・清掃維持
- e. 閑散期のイベント開催やマーケティング活動など市全体の観光振興

2-1 貴施設の現状について伺います。

(3) 貴施設における温泉供給設備(貯湯槽、配湯管、ポンプ等)の設置・更新から、概ね何年が経過していますか。

- a. 10年未満
- b. 10～20年
- c. 20～30年
- d. 30年以上
- e. 不明

(4) 現在、施設内の温泉関連設備において、具体的にどのような課題や懸念がありますか。
(複数回答可)

- a. 配湯管の老朽化による漏水
- b. ポンプの故障リスク
- c. 貯湯タンクの劣化（腐食・沈殿物など）
- d. 温度低下（断熱材の劣化）
- e. 修繕・更新費用の確保が困難
- f. その他（ ）

（5）過去5年間で、温泉設備のトラブルによる「営業への支障（一時休業や減室など）」が発生したことはありますか。

- a. 頻繁にある
- b. 数回ある
- c. 1回ある
- d. 全くない

2－2 鉱泉源施設の維持管理について伺います。

（6）温泉街全体の源泉施設や共同配湯管の老朽化について、どの程度危機感をお持ちですか。（白布温泉、小野川温泉の事業者様のみお答えください）

- a. 非常に高い危機感（早急な更新が必要）
- b. ある程度の危機感
- c. あまり感じない
- d. 分からない

※回答した理由もお教えてください

2－3 景観整備（空き家解体等）について

（7）温泉街に点在する「空き家」や「廃屋」が、観光地としての魅力や貴施設の集客に悪影響を及ぼしていると感じますか。

- a. 非常に悪影響がある
- b. 多少悪影響がある
- c. あまり影響はない
- d. 全く影響はない

（8）温泉街の景観向上のため、入湯税を財源の一部として、市と地域が連携して「廃屋の解体」や「跡地の広場化・緑地化」等を進めることについてどう考えますか。

- a. 積極的に進めるべき
- b. 条件付きで進めるべき
- c. 市が税金で行うべきではない
- d. どちらともいえない

2-4 入湯税超過課税の導入について

(9) 源泉施設の維持・更新、および温泉街の景観整備を「目的」とした、入湯税の超過課税（現在の150円への上乗せ）の導入に賛成ですか。

- a. 賛成 b. 概ね賛成 c. どちらともいえない d. 反対
- ※回答した理由もお教えてください

(10) 仮に入湯税の超過課税を導入する場合、お客様に負担いただく上乗せ額（超過分）として、1人1泊あたりいくらまでなら許容できると考えますか。

- a. 50円程度 b. 100円程度 c. 150円程度 d. 200円以上 e. 導入すべきではない

3 新規観光財源（宿泊税）の導入について伺います。

(1) 近年、全国的に宿泊税の導入が進んでおります。県内においても山形市が導入を決定している状況にあります。冒頭記載のとおり、本市では、受入環境の整備や観光推進体制の強化、市民と観光客の調和等の様々な課題に取り組み、実行していくための安定した財源の確保として、宿泊税の導入についても検討したいと考えています。そこで、その使いみちとして望ましいと思うものを教えてください。

(複数回答可)

- a. 魅力ある観光コンテンツの創出（例：ライトアップ等による夜間の魅力創出など）
- b. 本市の持つ歴史・文化・温泉などの魅力の磨き上げ
- c. 観光PRや観光案内所の機能強化
- d. 宿泊施設等への受入環境整備に対する支援
(例：バリアフリー化、トイレ洋式化、キャッシュレス対応、Wi-Fi環境整備等への補助)
- e. 老朽化した観光施設等の改修
- f. 歴史的建造物の保全
- g. 観光地等の公衆トイレの整備（例：洋式化やバリアフリー化）
- h. 街なかや観光地での多言語案内の整備

- i. 美しい街並みや景観の整備・保持
- j. 閑散期における宿泊助成の導入（例：割引クーポンなど）
- k. 宿泊業における人材育成・確保の支援

※回答した理由や、その他ご意見があれば教えてください。

(2) 本市において、仮に宿泊税を導入した場合、下記のとおり各宿泊施設に宿泊施設に税の徴収の事務を担っていただくことが想定されます。

上記から、想定される負担や支障、その他不安な点はありますか。（該当するもの全てに○を付けてください）

※長崎市の宿泊税を参考にした場合

- 手順1：宿泊者から宿泊税を徴収する（宿泊料金支払い時に1人1泊につき100円～500円を宿泊料金に応じて徴収する）
- 手順2：宿泊者に対し、宿泊税額が記載された領収書を発行する（宿泊料金等の領収書に宿泊税を追記のうえ発行する）
- 手順3：徴収した宿泊税を毎月市へ申告し、納める（宿泊数及び宿泊税額を月ごとに集計し、翌月末までに市へ申告書を提出するとともに、徴収した宿泊税を納入する）

- a. 税の徴収事務の煩雑さ
- b. 市への申告・納入手続に係る負担
- c. 宿泊者からのクレーム
- d. 宿泊者の減少に繋がりにかぬない
- e. システム改修に係る経費負担
- f. ほとんど影響はない
- g. その他（下記にご記入ください）

(3) 宿泊料金が一定額未満（例えば5,000円未満や10,000円未満など）の宿泊客から宿泊税を徴収しないこと（課税免除）について、どのように考えますか。

- a. 宿泊料金によらず、全ての宿泊客から宿泊税を徴収した方がよい

a. クレジットカード	() % ~ () %
b. 電子マネー (交通系: suica等 その他: waon, nanaco, 楽天Edy 等)	() % ~ () %
c. バーコード・QR決済 (paypay, LINEpay, 楽天pay等)	() % ~ () %
d. その他スマホ決済 (Applepay, Googlepay等)	() % ~ () %
e. その他 (デビットカード等)	() % ~ () %

4 自由記述

(1) ほかにご意見があればご記入ください。

_____ について

以上でアンケートは終了になります。ご協力ありがとうございました。